



超高層ビルで培ったノウハウを 戸建て住宅向けのインテリア階段に展開

株式会社横森製作所は、1951年に東京・板橋区で創業。当初は建築金物の設計、製造、施工をしていましたが、1960年代後半からゼネコンを中心に鉄骨階段の注文が増え、ファブリケーターに代わり鉄骨階段を専門につくるサブコンとして成長しました。確かな精度とスピーディーで低コストな生産ライン・流通ラインが整備され、高品質な製品を全国に届けています。近年は、これまで培った技術を住宅にも生かそうと住宅事業部を立ち上げ、2004年に住宅向けインテリア階段「SYSTAIR」を開発。現在、戸建て住宅向け階段として展開しています。住宅事業部の安藤正徳さんにお話をうかがいました。

スチール製インテリア階段 「SYSTAIR」を開発

日本のビルの高層化とともに、鉄骨避難階段を製作し70年近くになり、今では日本の超高層ビルの8割に当社の製品が採用されています。現在オリンピック関連施設やホテルなど、大型プロジェクトが活況を呈している中で、今後の建築需要を考えると、当社も新たな事業を展開する必要があると考えました。

近年、住宅でリビング階段の様式が増え、開放感があって意匠的にも満足するスチール製の階段のニーズが高まったこともあり、新たに事業部をつくって、2004年に戸建て住宅向けのスチール製インテリア階段「SYSTAIR」の提供を始めました。

住宅であれば規格化して量産できそうだと安易に考えていたのですが、構造も違えば、躯体取り合いや階高寸法もさまざま。さらに住宅はビルと比べて、現場での微調整を必要とする作業も多く、ゼネコンの仕事と比べて手間が多く掛かることに驚きました。

当社の階段は建築の仕上げ段階で現場組み立てしますから、必ず図面通りに躯体があがっているかを確認し、スピーディーに製作しなければなりません。逆に言えば、やはりプロでないと正確に納められなくて、海外で量産できるものではないからこそ、「階段屋」の当社が手掛ける価値があると思っています。



施工例 黒のイナズマ形のササラに、踏板はウォルナット化粧板貼

高品質な階段を オーダーメイドで一品生産

「SYSTAIR」は、ディテールは標準化を進め、段数や有効幅、踏み面などの寸法は個別に設計して製作します。さらに、ササラのデザインや踏板、手摺のバリエーションも多数あり、オリジナルの階段をつくることができます。

建築家の方は一から自分で設計する方が多いかもしれませんが、鉄骨階段を扱うノウハウがないと、設計にも時間がかかり難しい面があるでしょう。当社の製品は、オーダーメイドであり

ながら、限られた納期と予算の中で正確できれいな階段を提供することができます。現在では、大手ハウスメーカーや中小工務店からのご注文が増え、建築家の設計による階段の製作も行っています。本社近くにはショールームもありますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

■当社は、11月4日(日)に現在日本一の高層ビルあべのハルカスで開催される階段マラソンの世界大会「ハルカス・スカイラン2018」をメインスポンサーとして応援しています。階段はもちろんヨコモリ製です。こちらもぜひご注目ください。

YOKOMORI 株式会社 横森製作所

<https://www.yokomori.co.jp>

階段専門メーカーとして、ビルの内部・外部階段、装飾・らせん階段、手摺に加えて、簡単にオーダーできる戸建て住宅用のインテリア階段も取り扱っています。

■本社・住宅事業部(東日本支店)

東京都渋谷区幡ヶ谷1-29-2 TEL:03-3460-9229 FAX:03-3469-9319

■ショールーム

東京都渋谷区西原 京王新線 幡ヶ谷駅(新宿駅から2駅)より徒歩5分 (詳細はご予約時にご案内します)
営業時間:平日(月~金)10:00~16:00 ※予約制 申し込み:住宅事業部 TEL:03-3460-9229